

2018 年 JODA ナショナルチームの選考方法について

2018 年 JODA ナショナルチーム最終選考会レース公示 14 に掲載のナショナルチームについて、下記の通り選考(内定)することとします。

記

1. 2018 年は、現在参加が確認されている IODA 主催大会のうち世界選手権、アジア・オセアニア選手権、ヨーロッパ選手権およびアジアセーリングチャンピオンシップへの派遣内定者を選考します。内定者選考方法は、レース公示 14.によります。

2. 派遣大会の情報(2018 年 3 月 19 日現在)

- ・世界選手権大会 派遣 5 名 キプロス:2018/8/27-9/6
- ・アジア&オセアニア選手権大会 派遣 10 名(異性3名) ミャンマー:2018/11/10-17
- ・ヨーロッパ選手権大会 派遣4名(異性1名) オランダ:2018/6/23-30
- ・アジアセーリングチャンピオンシップ 男女各 1 名 インドネシア:2018/6/24-30  
(他大会とのスケジュール注意)

以上を選考にて内定

上記大会は、大会本部からの参加承認により内定し派遣予定

3. 最終選考会での内定

- ・最終選考会の上位 5 人を世界選手権に内定します。他の選手権は選択できません。
- ・次位選手より希望の選手権を選択していき順に内定します。保留はできません。
- ・最終選考会の閉会式にて、内定者は参加の意思を表明していただきます。
- ・正式認定までは内定を辞退することができます。派遣定員に満たない場合、選手権のエントリーが間に合えば、下位選手に繰り下げます。内定済み選手との組み替え、下位選手への繰下げは行いません。
- ・最終選考会終了後に内定者を追加する場合、内定されていない上位者(辞退者含む)より順にヒアリングして内定します。内定済み選手との組み替えは原則行いません。
- ・最終選考会終了後に選手権が不開催となった場合、他の選手権の内定選手と組み替えは原則行いません。認定後も同様とします。
- ・最終選考会終了後に各選手権の参加可能人数の減少が発生した場合、該当選手権内定者のうち、最終選考会下位の選手から内定を取り消します。但し、該当選手権がアジア&オセアニア選手権の場合、一次選考会による内定者を除きます。認定後も同様とします。
- ・その他、最終選考会のレース公示に記載の通りです。

#### 4. シヨナルチーム選手の認定

- ・2018/4 月 28～30 日に蒲郡市 海陽ヨットハーバーで開催予定のナショナルチーム合宿にて、内定者がナショナルチーム選手として相応しいかどうかを JODA 海外派遣委員会により最終判断して認定を決定します。
- ・ナショナルチーム選手として相応しくないと判断された場合は認定を保留し、JODA 理事会で審議の上、内定を取り消すことがあります。その場合、最終選考会の下位選手への繰り下げは行いません。認定後も同様とします。
- ・認定後に辞退者が発生した場合、最終選考会の下位選手に繰り下げは原則行いません。

#### 5. チーム役員の認定

- ・ナショナルチーム帯同の役員は、各チームからの申請にもとづき JODA 理事会にて認定します。
- ・役員は JSAF 及び JODA の会員でなければなりません。
- ・世界選手権のコーチは JODA にて選定もしくは認定し、補助金を支給します。

以上ご不明な点がありましたら、JODA強化海外派遣委員会までお問い合わせ下さい。

以 上